

様式第四

土石の堆積に関する工事の許可申請書

宅地造成及び特定盛土等規制法 許可を申請します。		① 第12条第1項 第30条第1項 } の規定により、		※手数料欄	
令和〇〇年〇〇月〇〇日 奈良県知事 殿		② 申請者 〇〇株式会社 代表取締役 〇〇〇〇			
1 工事主住所氏名 (法人役員住所氏名)		③ 〇〇市〇〇町〇丁目〇番地 〇〇株式会社 代表取締役 〇〇〇〇 (〇〇市〇〇町〇丁目〇番地 〇〇〇〇)			
2 設計者住所氏名		④ 〇〇市〇〇町〇丁目〇番地 株式会社〇〇設計 代表者 □□□□ 〇			
3 工事施行者住所氏名		⑤ 〇〇市〇〇町〇丁目〇番地 株式会社〇〇 代表取締役 △△△△			
4 土地の所在地及び地番 (代表地点の緯度経度)		⑥ 〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番、〇〇番、〇〇番及び〇〇番 (緯度: 〇〇度 〇〇分 〇〇秒、 経度: 〇〇度 〇〇分 〇〇秒)			
5 土地の面積		⑦ 〇〇.〇〇 平方メートル			
6 工事の目的		⑧ 青空資材置場			
工事の概要	イ 土石の堆積の最大堆積高さ	⑨ 〇〇.〇〇 メートル			
	ロ 土石の堆積を行う土地の面積	⑩ 〇〇.〇〇 平方メートル			
	ハ 土石の堆積の最大堆積土量	⑪ 〇〇.〇〇 立法メートル			
	ニ 土石の堆積を行う土地の最大勾配	〇〇 度			
	ホ 勾配が十分の一を超える土地における堆積した土石の崩壊を防止するための措置	⑫ 該当があれば記載			
	ヘ 土石の堆積を行う土地における地盤の改良その他の必要な措置	該当があれば記載			
	ト 空地の設置	番号	空地の幅		
		①	〇. 〇~〇. 〇 メートル		
	チ 雨水その他の地表水を有効に排除する装置	側溝の設置(W300×H300程度)			
	リ 堆積した土石の崩壊に伴う土砂の流出を防止する措置	⑬ 該当があれば記載			
ス 工事中の危害防止のための措置	・工事区域内に仮囲い等の設置 ・立入禁止表示等の措置				
ル その他の措置	該当があれば記載				
ワ 工事着手予定年月日	許可後すぐ				
ワ 工事完了予定年月日	令和〇〇年〇〇月〇〇日				
カ 工程の概要	⑭ 土砂の搬入搬出(年間搬入量:〇〇m)				
8 その他必要な事項	⑮ 法定外公共物施工承認済等				

- ① 第12条：宅地造成等工事規制区域の工事
- 第30条：土石の堆積に関する工事又は特定盛土区域内の工事
- ② 工事主の氏名を記載（押印不要）。法人の場合は、氏名に法人名称及び代表者等の氏名を記載。
- ③ 工事主の住所・氏名を記載。法人の場合、工事主住所氏名のほか、当該法人の役員住所氏名を記載。
- ④ 資格を有する者の設計によらなければならない工事を含むときは、氏名の横に〇印を付す。
- ⑤ 工事施行者が法人の場合、氏名は、法人名称及び代表者の氏名を記載。未定とできるのは、公共工事等入札後でなければ工事施行者が決定しない場合等。
- ⑥ 代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位まで記載。
- ⑦ 申請区域の面積を記載。
- ⑧ 土地利用計画を具体的に記載。（青空資材置場等）
- ⑨ 土石を堆積する高さの最大値を記載。
- ⑩ 土石を堆積する面積の最大値を記載。
- ⑪ 土石を堆積する土量の最大値を記載。
- ⑫ 土石の堆積を行う土地の最大勾配が10分の1を超える場合は、堆積した土石の崩落防止措置を記載。
- ⑬ 鋼矢板等を設置するときは、当該鋼矢板等についてそれぞれ番号、種類、高さ及び延長を記入し、それ以外の措置を講ずるときは、措置の内容を記載。
- ⑭ 工程の概要として、年間の搬入・搬出量を記載。
- ⑮ 土石の堆積に関する工事を施行することについて、他法令による許可、許可等を要する場合のみ、その許可、許可等の手続きの状況を記載。